

池田動物園をもうえんする会

会報誌 **KABA** No.2

<http://ikedazoo.com>



「県民の宝・池田動物園に行こう！」

現在の池田動物園は、池田家第16代当主でありました池田隆政公が、戦後間もなく池田牧場を開園され、60年間にわたり、子ども達に夢を与えてこられました。現在の入園料はいくらでしょうか。両親と小学生二人の家族四人で行きますと、3,360円もかかります。近隣の動物園に比べると、神戸市立王子動物園、福山市立動物園など、子どもは無料です。どうしてこんなことになるのでしょうか。それは池田動物園が市立や県立ではなく株式会社だからです。従って岡山県も岡山市も、設立から、今日まで、公的資金の投入は、ほぼありません。年に2度開催される無料開放デーの日に市が負担のイベントが開催されるだけです。池田動物園の収入は、入園料しかないのです。

しかしながら、池田動物園は純然たる民営であり、確かに私企業ではありますが、単なる営利を追求する企業とは違います。ヒヨコやウサギを抱きかかえる感触と力加減は、命あるものへの慈しみや優しさを教えてくれます。池田動物園は、子ども達を動物に触れさせ、命の大切さを教える教育施設とも言えます。そしてそれは、かけがえのない岡山県の財産とも言えるものです。

池田動物園は、子ども達の科学教育・理科教育の場であり、企業とも観光とも関係します。動物園の役割でもある種の保存とも関係しています。その他にも、動物の生態研究やリクレーションとも関係しますし、憩いや安らぎを与える公園の働きもあり、環境教育も動物園の役割であります。

さらに、池田動物園は103種、581頭もの動物を飼育しており、その特徴は、山を利用した動物園として古くから有名です。昨年の入園者は、12万5千人。これは隣の福山市立動物園の入園者数、37万人に比べると、三分の程度であり、誠に少ない数字であります。十分な資金がないため動物園の活性化が出来ない、入園料を下げられない、交通の便の問題など理由は様々です。入園料しか収入源のない池田動物園にとって、入園者を増やすことは最大の課題であります。それほど岡山県にとって価値ある池田動物園が、今、財政的に危機的な状況にあるのです。

県民市民皆様の温かいご支援ご協力によって、来園者による入園料で、十分に黒字になるように応援したいと思います。

KABA

会報誌の名前「KABA」は池田動物園をみんなでカバーしていこう！そんな思いで付けました。

2014年11月3日 ㊤祝日「メリーちゃんの治療費寄付金贈呈式」



池田動物園に入ると一番目に目に入るのがインド象のメリーです。メリーは1967年にタイから来た、動物園でも古株で長寿の動物です。人の年齢で49才くらいと言われています。そんなメリーは園内では人気者で、お客さんを毎日楽しませてくれています。

2011年ごろ、両前足外側の爪が割れているのに飼育員が気づき治療が始まりました。ゾウの体重は3トンもあり、足が痛くなり、その体重を自分で支える事が出来なくなると、寝たきりになってしまいます。馬などもそうですが、寝たきりになると地面に付いた背中中の皮膚は腐り、内臓もおかしくなり、いずれ死に至ります。そんな心配の中、賢明な治療は続きました。化膿もひどく、薬湯治療など治療費も毎月数十万円かかるような状態です。治療は現在も続いており（平成26年現在）その治療費の一部に充てていただこうと、もうえんする会より27万円を寄付させていただきました。現在は回復傾向です。私たちが、いつまでも元気なメリーちゃんが見たいです。



テレビのニュースや山陽新聞にも掲載されました。

2014年11月9日啓文社 岡山本店さんで、もうえんする会主催の「ふれあい動物園」開催！！



平成26年11月9日（日）に「啓文社 岡山本店」さんで、もうえんする会主催のふれあい動物園やカラポンくじのイベントが開催されました。

初めての試みで心配しましたが、終日大勢のお客さんで賑わい大成功でした。テレビ局や新聞社などメディアの方にも取り上げていただき、さらにおうえんする会の知名度も上がりました。このイベントでもうえんする会で着ぐるみのウサギさんを購入しました。子供たちも大喜びでイベントを盛り上げてくれました。今後も各種イベントに参加させたいです！このイベントで動物達とふれあい、体温を感じ、小さな命に触れ子供達の慈しみの心がより一層深く大きくなったことを、関係者一同喜んでます！＼(^o^)/



「啓文社 岡山本店」さんで行った「ふれあい動物園」ですが、その際、お配りした画用紙に、子供達が思い思いの動物を描いてくれて、持ってこられました。動物園内に期間限定で展示しました。各種メディアにも多く紹介されました。



池田動物園をもうえんする会 会長 清水 努 様 有限会社清風庵

ごあいさつ

設立から二年、皆様のお力添えを頂き、様々な支援活動を行うことが出来たこと誠に有り難うございます。しかし、まだまだ課題も多く、今後も池田動物園の皆さんと連携し、世代を越えて応援の輪を広げていければ未来の子供達やお年寄りの笑顔がきっとあるはずだと信じています。

経過報告

●会員数について

現在の会員数は、1年前の設立時の125名様に加えて30名の会員様が参加されました。現在155名様のご会員数となっております。入会までは至っていないまでもフェイスブックでは多くの応援アクションをいただいております。

●募金集め及び寄贈について

まだ、様々な事情により本格的な募金活動は、出来ておりませんが、現状を報告します。

- ①只今の募金総額：862,744円
- ②寄贈品：メリーちゃんの治療費の寄付27万円
- ③イベント：ふれあい動物園の開催

中心になって動いて下さる方が不足しております。行動力のある方、時間を使っただけの方、募集しています。

「Facebook」

去年Facebookの「いいね！」579件でしたが、今年「972件」まで増えました！日々増えております。1,000件まで残りわずかです！一般の方のネットでの関心の高さが伺えます。

